【添付書類2～9】

2 関係者以外のものを衛生管理区域内に立ち入らせないようにしている方法
また、立ち入った者が家畜に触れないような対策の内容

(該当するものの口にチェック を書き入れてください。複数回答可)

- 衛生管理区域出入り口に関係者以外の立ち入り禁止の看板設置
- 複数ある農場への出入り口を最小限にしている
- 出入り口にゲートを設置している
- 畜舎内の通路もフェンス、柵、ロープ等で仕切っている
- 消石灰で白線帯を設けている
- その他()

3 衛生管理区域や畜舎等の出入り口付近に設置した消毒設備の種類

(該当するものの口にチェック を書き入れてください。複数回答可)

- 消毒ゲート
- 消毒マット (車両用)
- 消毒用マット(立入者用)
- 動力噴霧器
- 簡易消毒器(手押式)
- 簡易消毒器(電気式)
- 踏込み消毒槽
- 消石灰
- 手指スプレー
- その他()

4 畜舎ごとの家畜の飼養密度 (馬の所有者には記入の必要がありません)

- ・家畜の種類・飼養面積・飼養頭数を記入してください
- ・畜種や畜舎が複数の場合は分けて記載してください

	畜種	区分	畜舎			飼養頭羽数 (b)	飼養密度※ 面積m ² /頭(羽) (a)/(b)
			畜舎名等	面積m ² (a)	縦m×横m		
記載例	牛	肥育	1号舎	500	25 20	50	10.0
	牛	肥育	2号舎	300	20 15	20	15.0
	鶏	採卵	採卵舎	1000	20 50	10000	0.1
	豚	母豚	分娩舎	400	20 20	25	16.0
	豚	肥育	肥育舎A	300	15 20	120	2.5

※畜舎ごとの家畜の飼養密度は、「家畜を収容している最小単位の区画の床面積m²÷収容頭数」により算出することを基本とする

ア 区画ごとの床面積や収容頭数が同一でない場合には、「農場内の平均床面積÷平均収容頭数」により算出

イ 同一農場で種豚、母豚、育成豚、肥育豚を使用している場合には、それぞれについて算出

5 埋却用地の確保状況 (馬の所有者は記入の必要がありません)

① 埋却用地の所在地 (複数ある場合はすべて記入) ※未確保の場合:「なし」と記入

i _____
 ii _____
 iii _____

② 自己の所有する土地でない場合は
 その所有者の氏名及び契約の内容(該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

所有者氏名	当該土地利用に関する契約内容
i	契 約: ☐ 有 ☐ 無 契約方法: ☐ 書面 ☐ 口頭 契約内容: ☐ 当該土地を家畜伝染病発生時の埋却地として利用すること ☐ 埋却地として利用した場合、発掘禁止期間は掘り起こしができないこと 備考 { _____ }
ii	契 約: ☐ 有 ☐ 無 契約方法: ☐ 書面 ☐ 口頭 契約内容: ☐ 当該土地を家畜伝染病発生時の埋却地として利用すること ☐ 埋却地として利用した場合、発掘禁止期間は掘り起こしができないこと 備考 { _____ }
iii	契 約: ☐ 有 ☐ 無 契約方法: ☐ 書面 ☐ 口頭 契約内容: ☐ 当該土地を家畜伝染病発生時の埋却地として利用すること ☐ 埋却地として利用した場合、発掘禁止期間は掘り起こしができないこと 備考 { _____ }

③ 埋却用地の面積と利用状況 ④ 農場までの距離

	面積(m ²)	利用状況	距離(Km)
i			
ii			
iii			

⑤埋却用地の近隣住民・関係者へ埋却の実施に関する説明の有無について
 (該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

- 説明した
- 説明していない

⑥ ⑤の説明に対する当該関係者の承諾の有無
 (該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

- 承諾を得ている
- 承諾を得ていない

⑦ その他埋却の的確かつ迅速な実施のための参考となるべき事項

{ _____ }

6 埋却以外(焼却・化製のため)の準備措置を講じている場合(馬の所有者は記入の必要がありません)

※家畜伝染病発生時、当該焼却・化製施設に、当該疾病の患畜・疑似患畜の搬入が可能かどうか、ご確認後ご記入ください。

① 焼却施設や化製場の名称と所在地 (未確保の場合は①～④記載不要)

名称 [] 住所 []

② 農場から焼却施設や化製場までの距離

焼却施設まで ()Km

化製場まで ()Km

③ 焼却施設や化製場の近隣住民・関係者へ焼却・化製の実施に関する説明の有無について
(該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

- 説明した
- 説明していない

④ ③の説明に対する当該関係者の承諾の有無
(該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

- 承諾を得ている
- 承諾を得ていない

7 埋却用地、焼却施設や化製場を確保していない場合は、これらを確保するための取組の状況

(該当するものの□にチェックレ を書き入れてください。)

- 埋却候補地の所有者と相談している
- 農協や役場の担当者と相談している
- 候補地を探している
- その他 []

8 農場ごとに作成する飼養衛生管理マニュアルの写し

以下の事項を規定した、飼養衛生管理マニュアルの写しを添付してください(馬の所有者は、7及び9を除く。)

- 1 別の農場での作業や、狩猟に関する禁止事項
例) 他の農場での作業に使用した衣服を、消毒せずに農場へ持ち込まない 等
- 2 海外への渡航・帰国後の注意事項
- 3 農場内へ、海外からの肉製品の持込み(郵送や宅配を含む。)に関する注意事項
- 4 農場内へ、不適切な物品(不必要なものや肉製品など)の持込みに関する禁止事項
- 5 農場内へ、他の農場で飼養した工具・機材等を、できるだけ持ち込まないための取組事項
- 6 農場内へ、他の農場で使用した工具・機材や、食品等を持ち込むときの取扱い方法
- 7 衛生管理区域内での、愛玩動物の衛生管理区域内での飼育禁止
- 8 衛生管理区域内への、野生動物の侵入防止に関する事項
- 9 農場における防疫のための更衣に関する事項
- 10 手指、衣服、靴、物品、車両、施設等の洗浄及び消毒に関する具体的な方法、消毒薬の種類、作用時間及び乾燥時間等

9 【大規模所有者】 従業員が、農林水産大臣の定める一定の症状を確認した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したものの写し(馬の所有者は必要がありません)

通報ルールの写しを添付してください